

リーフノベルとは…原稿用紙4枚分、つまり1600字以内に収める超短編小説で、新しいジャンルです。あなたも挑戦してみませんか。

ときめきリーフノベル

## 男って単純ね

文・高安義郎 絵・芝章一



「亭主の操縦なんて簡単よ」  
結婚して五年目の理恵が言った。聞いていた香奈は結婚したばかりだ。夫、同事が同じ職場の同僚だったことから、理恵と香奈はよく長話をするのだった。「最近佑次さん、ワンマンになったように感じるの。操縦って、どうすればいいの」  
里奈は身を乗り出して聞いた。  
「簡単よ。褒めてやればいいの。男って子供みたいで意外と単純なのよ」  
「子供？」  
「そう子供。例えばね」  
そう言って自分の経験を得意げに話した。

「自分で買って来たネクタイを、センスが良いって褒めたりとか、車の運転が上手だとか、食器洗いが丁寧だとか色々あるわ。こんなこともあったわ。たまたま作ってくれたチャーハンを、私が作るより美味しいって褒めたら何度も作ってくれるようになったのよ。それと子供のあやし方が上手だと言ったらね、一日中子供を見ていく

れる様になったりしたの」  
「理恵さんのご主人もともと料理上手なんでしょ」  
「とんでもない。最初のチャーハンなんかべとべとで猫だって食べない代物だったわ。子供のあやし方だって危なっかしかったんだから。でもね不思議なことに褒めてやるとだんだん旨くなるのよ」  
「でもうちの佑次さん、家では何もしない人だから褒めようがないな。やることと言ったら毎晩ビールを飲むことくらい」  
「それじゃあさ、佑次さん美味しそうにビール飲むわねって言ってみたらどう」  
「そんなこと言ったら頭に乗ってもう一本で言いかねないもん」  
「だからさ、きちつと一本で切り上げるとだから意志が強いわね、とか言ったりするのよ」  
「そうか、そう言えばいいんだ」  
「そう。男はみんな単純だから」それを聞いた香奈は自分も夫を褒めてみようと思いたった。家に帰ると何を褒めれば良いか探してみた。だがなかなか見つからない。そうこうしているうちに夕方になり夫が勤めから帰ってきた。「お帰りなさい」  
と声をかけたものの、何か褒める事はないか夫を見つめた。  
「なんだ。どうかしたのかい」  
佑次が聞いた。  
「あなた、えらいわ」  
とつさに適当に褒めてみた。  
「何がさ」不思議そうな顔をした。香奈は言葉をつまらせながら、  
「だって、あなた、人を見る目があるから」何とか繕った。  
「人を見る目？なんだそれ」  
「だって」  
「だってなんだよ」  
香奈は一瞬考え、  
「だって結婚相手に私を選んだじゃない」  
「香奈は旨く褒めたと内心想った。だが、  
「何言ってるんだ。それを言うならむしろお前の方が男を見る目があったって言いたいね。そんな冗談なんか言ってるので早くめししてくれ」  
香奈は褒め言葉になっただけでいなく、ことに気づき苦笑した。次の日の夕方、風呂から上がった佑次の前にビールを差し出した。  
「おっ、気が利くねえ。君も一緒にどうだい」佑次に誘われ二人で一本飲み終えると、酒に弱い香奈は少しふらついた。それを見た佑次は晩ご飯の片付けを手伝った。この時だとばかりに、「片付けが上手ね。私よりずっと丁寧だし」そう言って褒めてみた。佑次は

怪訝(けげん)そうな顔をした。

数日経った花金の五時すぎ、佑次は久しぶりに理恵の夫と二人で駅前の居酒屋に入った。  
「ユウさん、新婚の味はどうだい」理恵の夫が聞いた。

「最近香奈の奴、変なんだ。やたらに褒めようとしている。後ろめたいことでもしてるんじゃないかって疑っちゃうよ」佑次は答えた。  
「うちの奴に吹き込まれたんじゃないのかな」  
「吹き込まれたって、何を？」  
「うちのはさ、褒めれば亭主は喜んで何でもすると思ってるらしい。見え透いてるぞって言ったら傷つくだろうから、馬鹿の振りをして子供みたいに喜んでやってるけどさ。最近俺はあいつの褒め言葉は『ありがとう』の代わりだと思ってるんだ」  
「そうか、喜んでやればいいのよ。女って単純だなあ」

「それで亭主を操縦してると思ってるんだから、考えてみれば女って馬鹿だなあ。子供だよ」  
二人は顔を見合わせると苦笑いしながらジョッキを持ち上げたのだった。

プレゼント 9

### 「山桜」 高安 義郎 著

本誌にて執筆していただいた高安義郎氏のリーフノベルが書籍となりました。



収録された小説は全71編のいずれも読み応え十分な内容で、福屋書店とAmazonで好評販売中です。

ひとりで悩まず相談しよう！ 青少年相談機関のご案内 ヤングテレホン ☎0120-783-497

[http://www.police.pref.chiba.jp/window/center\\_act/](http://www.police.pref.chiba.jp/window/center_act/) (千葉県警察少年センター)

非行や虐待についての相談に応じています。受付は月～金曜日の午前9時～午後5時です。